

SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No.9

2013.9.4 (No.2747)

第2560地区ガバナー／山崎 堅輔
 会 長／丸山 行彦
 会長エレクト／高橋 司 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／五十嵐晋三 (クラブ奉仕B)
 幹 事／船越 正夫
 S A A／野崎喜一郎
 会 計／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (〃はshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

- 本日の出席会員数:56名中44名
- 先々週出席率:80.36%

【ゲスト】

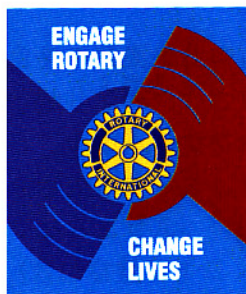
- ・国際ロータリー第2560地区ガバナー 山崎堅輔 様
- ・第4分区ガバナー補佐 鈴木守男 様

【ビジター】

- ・三条RAC会長 武藤雅俊さん
- ・米山奨学生 チャン・ナム・ソン君

【先週のメークアップ】

- [8.29] 三条東RCへ
・熊倉昌平さん
- [8.31] 米山奨学生親睦交流会へ
・関川 博さん
- [9.1] 佐々木ガバナーエレクト事務所
開所式(小千谷)へ
・菊池 渉さん
- [9.3] 三条北RCへ
・斎藤弘文さん、 衛藤泰男さん、
・加藤紋次郎さん、 杉山幸英さん、
・中林順一さん (5名)



「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」
 2013～2014年度国際ロータリーのテーマ

歓迎 山崎 堅輔 ガバナー
 '13 公式訪問



会 長 挨拶

丸山行彦 会長



皆様こんにちは、ご挨拶申し上げます。

本日は第2560地区ガバナー 中条RC山崎堅輔様、第4分区ガバナー補佐 三条東RC鈴木守男様をお迎えしての山崎ガバナー公式訪問でございます。

お二人ともお忙しい中、三条RCによるこそいらっしやいました。

心より歓迎申し上げますとともに、後ほどご指導のほどよろしくお願ひします。

又、三条RAC武藤会長、米山奨学生チャン・ナム・ソン君ようこそいらっしやいました。

第2560地区山崎ガバナーのスローガンは『進めよう!職業奉仕の洗練化を!』と『備えよう!大震災の心構えを!』の2つを言われました。

三条は最近2度の水害を経験しており『備えよう!大震災の心構えを!』に関しては、非常に関心があります。最近の異常

気象を考えると、いつ大災害が来るかわかりません。このスローガンのもとで活動しますロータリー地域協働ネットワークセンター支援活動が活発な活動をされて、有効に機能されればロータリーにとって大変心強いものになると思います。

一昨年石本ガバナーの時にご指摘がありました、現況報告書にクラブ細則の全文が記載されていない件に関しては、今年度の現況報告書に全文記載されております。

先程、会長・幹事・次年度会長・幹事・RAC会長と共に約1時間ほどの懇談会がありました。大変有意義な時間を頂き感謝申し上げます。

本日は山崎ガバナー御講話の後、クラブ協議会・記念写真撮影となりますので、よろしくお願い致します。

幹事報告

船越正夫 幹事

◎地区ローターアクト委員会より

「アクトの日のご案内」

日時 9月8日(日) 9:10～

内容 海岸清掃

場所 三条地区の清掃場所は寺泊海岸です。

◎山崎ガバナー事務所より

「第1回米山奨学委員長セミナー開催のご案内」

日時 9月28日(土)

受付・登録 12:00～13:00／

セミナー 13:00～15:30

会場 ANAクラウンプラザホテル新潟

2階・芙蓉

◎三条市役所市民部環境課より

「三条スポーツごみ拾いin燕三条

工場の祭典への参加のお願い」

日時 10月5日(土)

8:30～11:00(受付8:00) ※小雨決行

集合場所 三条鍛冶道場

申込み 1チーム4名以内でお申込みください。

募集期間 8月28日(水)～9月27日(金) 必着

ニコニコBOX

山崎堅輔様

貴クラブの奉仕活動に敬意を表して。

丸山行彦さん

ガバナー中條RC 山崎様、ガバナー補佐 鈴木様を歓迎いたします。

御指導をよろしくお願い致します。

佐野勝榮さん

山崎ガバナーを歓迎申し上げます。暑い中ご苦労様です。

野地貞儀さん

本日は、入会して初めてのガバナー公式訪問です。

講話を楽しみにしております。

大沼公成さん

本日もよろしくお願い致します。

熊倉昌平さん、 樺山 仁さん、 小越憲泰さん、
船越正夫さん、 高橋 司さん、 杉山幸英さん、
成田秀雄さん、 斎藤真澄さん、 山田富義さん、
渡辺勝利さん、 若槻八十彦さん、 浅野金治さん、
渋谷健一さん、 斎藤弘文さん、 中村和彦さん、
菊池 涉さん、 金子俊郎さん、 松永一義さん、
加藤紋次郎さん、 関川 博さん、 明田川賢一さん、
野崎喜一郎さん、 米山智哉さん、 中村信一さん、
木村文夫さん、 衛藤泰男さん、 渡辺良一さん、
会田二郎さん、 五十嵐晋三さん、 五十嵐昭一さん、
石橋育於さん、 吉井直樹さん、 伊藤寛一さん

山崎堅輔ガバナー、鈴木守男ガバナー補佐を心より歓迎申し上げます。ご指導宜しくお願い致します。

9月4日分 ￥39,000

今年度累計 ￥367,000

9月のお祝い

◎会員誕生祝

6日 渡辺勝利さん

13日 杉山幸英さん

19日 外山雅也さん

20日 山田富義さん



◎夫人誕生祝

1日 衛藤蓉子さん(泰男さん)

22日 斎藤昌子さん(弘文さん)

◎結婚記念祝

24日 渡辺良一さん(ひとみさん)

◎100%出席賞

19年 山田富義さん

9年 小出子恵出さん

山崎ガバナー公式訪問「講話」

第2560地区ガバナー 山崎堅輔 様



三条ロータリークラブの皆様こんにちは。

9月に入ってから朝夕は少しずつ涼しくなり、とても過ごし易くなってきましたが埼玉県、千葉県の方では竜巻の被害が大変でございました。地球の温暖化につれて風水害の脅威がだんだん増して来ているようであります。新潟では8月に入ってから梅雨明けで、例年以上に急な豪雨に見舞われるケースが多かったようです。まだまだ厳しい暑さもございます。熱中症の予防に充分気を付けて頂きたいと思っております。

三条ロータリークラブさんは長岡ロータリークラブを親クラブとして、創立以来今年で56年という長い歴史と伝統に培われ、藤田説量という当時の私にとっては天皇陛下とも思える大ベテランのバスターガバナーを輩出された大変立派なクラブであると受け賜っております。又、第4分区内では6クラブもの拡大のスポンサーになられ、拡大に大きく貢献されております。

私も7月1日からガバナーに就任以来2ヶ月となりました。なにしろ初めてのことばかりですので、さっぱり要領を得ない状態でございます。ひょっとして、トンチンカンなことを口走ったりすることがあるかもしれませんが、どうかお許しを願いたく存じます。

今日は第4分区としては昨日の三条北クラブさんに続いて5回目の公式訪問でございます。どうぞお手柔らかにお願い申し上げる次第でございます。

さて私自身の職業奉仕のことでございますが、ちょっとだけ触れてみたいと思っております。社名が山崎鉄工所となっているものですから、鉄工所＝鉄骨建築のイメージが先に立ってしまいますが、鉄骨はほとんど扱っておりません。当社は中条にございます(株)クラレ様(昔は倉敷レイヨンと言いました。)をメインとしまして、新潟の松浜にございます三菱ガス化学様等の化学工場向けの機器類の設計製作とメンテナンスを業務としております。この化学工場向けの

機器と申しますと、様々ございますが、当社が手掛けておりますのは小型の圧力タンクや熱交換器をメインとしております。熱交換器にもいろいろありますが、皆さんの直ぐ身近に有るものとしては、瞬間湯沸器がございます。我が社が扱うのは多管式熱交換器と申しまして、蒸気を作るボイラーの様な形状の物であります。小型の圧力タンクにもいろいろございまして、第一種圧力容器、第二種圧力容器、高圧ガス設備、そして可燃性の液体を貯蔵するタンクは、消防法で定める法20号適用タンクと呼ばれるものでございます。

当社は中国、江蘇省にございます人口約300万の常熟市と言う所に、合弁による工場がございまして、従業員数約100人の規模で稼働しております。そちらの方の客先は、山口県にございます宇部興産様、(株)トクヤマ様、元は徳山ソーダと言います。四国にございます住友重機械様、伏見製薬様、国内最大手エンジニアリング会社の東洋エンジニアリング様等と取引させて頂いております。

13年前の2000～01年度、柏崎東ロータリークラブの故宮川バスターガバナーの年度で、私は地区のクラブ奉仕大委員長をやらせて頂きました。故宮川バスターガバナーはガバナー就任後まもなく亡くなられてまして、本当にお気の毒なことでございました。ご存知のことと思いますが、そのあとを受けて第1分区、村上ロータリークラブの故吉田バスターガバナーが急遽二度目のガバナーに就任された訳であります。この方も数年前にお亡くなりになっております。

この2000年という年は新潟県と群馬県が別々の地区となった最初の年でありまして、新潟県が2560地区そのまま、群馬県は2840地区となった訳であります。ちなみに地区番号2800代は4地区。2800：山形・2820：茨城・2830：青森・2840：群馬。

そして、その4年後の2004～05年の横山バスターガバナーの年度で私は第一分区のガバナー補佐をお受け致しました。横山バスターガバナーには本当にお世話になりました。

ご存知のとおり1990年を過ぎた辺から新潟万代、新潟中央、新発田中央の3クラブを皮切りとしまして、田上あじさい、越後春日山、中条胎内、越後魚沼、阿賀野川ラインと相次いで8クラブが誕生しております。これは誠に喜ばしいことではございました。

所が一方で新潟県の会員数の状況を見ますと、

1996年の2881人をピークに年々減少を続けておりまして、今年、新年度に入りました7月1日現在では1990人となっております。折角の拡大の努力が水泡に帰したと言われかねない状況です。

ロータリーを辞める理由に付いて大きく二つに分けられます。一つは自分の意志に関わりなく辞めなければならない場合と、自分の意志で辞めたいと思っただけで辞める場合とあります。自分の意志でない場合と言うのは、病気とか或いは転勤と言う絶対的な理由が有る訳です。これが約40%。あとの60%が自分の意志で辞めているということなのです。そこで退会防止のあの手この手が必要になってくる訳であります。その理由の第1番目が例会出席の負担。2番目が新会員に対する情報不足。3番目は時間となっております。これは例会出席の負担とちょっとダブるような感じが致しますが、時間的な調整が付かないという事だと思えます。4番目は例会が面白くない。5番目に会費が高い。こういった順番で辞めていく理由が上がって居るようであります。

私のロータリー歴、30数年を遡って思い起こしてみますと、会員増強並びに拡大は、先程申し上げた1996年以降の会員減少傾向が始まる遙か以前から叫ばれていたこととありますが、バブルの崩壊を境に、景気低迷と軌を一にして現在に至っている訳であります。そして、未だに歯止めが掛かった兆候は見受けられません。減少傾向が始まって以来10数年、日本国内の34地区、並びに各クラブはその間何もせず傍観していたわけでは決してありません。しかし、結果は出てきません。どこか違っているのではないのでしょうか。これは根本的に発想を変えなければ現状は変わらないのではないかと思います。

私はPETS、地区協議会でも申し上げました。会員数の減少は『危機』の表われに過ぎない。『ロータリーの危機』の本質は、ロータリーが本来持っていた魅力や力が失われつつあるという事であり、ロータリーの社会的存在価値が問われ始めている事を意味するのではないかと危惧しておりますが、私はそれよりもっと強く影響されているのはやはり、景気の低迷以外にはないと見ております。現実にはバブルの頃が、一番会員数が増えた訳であります。

従いまして景気が落ち込んで来たら先ず、会員を増やす事よりも、退会を防止することです。しかしそうは言っても経営状態が傾いてきたらそんなことは言っていられませんか。徒に会員数を何パーセント増強という目標を掲げるばかりで、このような現状をどう見ているのかと首をかしげざるを得ません。一人の退会者を抑えることによって、新しい

3人の会員を獲得するのと同じくらいに重要な事であると言われております。

第1回目の新潟ロータリークラブさんの公式訪問で幾つかの質問がございました。その内の一つを紹介したいと存じます。質問の内容は、『ライオンズクラブとロータリークラブはどのような違いがあるのでしょうか』というものです。私は一瞬、厄介な質問だなーと思いましたが、しかしさてよ、こんなことをきちんと知りたいと思っておられる方が意外と大勢いらっしゃるのではないかなーと思い、日本事務局に問い合わせしてみました。残念ながら満足はいく回答は得られませんでした。それとは別に私の同期のガバナーの中には結構勉強しておられる方がおられまして、そちらから頂いた資料によりますと、We serve は、ご存知の通りライオンズの公式モットーです。We は『我々は』ですから団体で奉仕するという事になりますね。一方I serve は個人で奉仕するとなる訳であります。ロータリーの公式文庫にはどこにもこのI serveというのは載っていないそうです。もしご存知の方がおられましたら教えて頂きたく存じます。私も入会当時、ベテラン会員から『ロータリーはI serveだからあまり団体奉仕はしなくても良いのだよ』とご指導頂いた記憶があります。日本では1923年、関東大震災が発生し、その時世界のロータリアンから送られた多額の寄付によって、東京ロータリークラブは被災者支援活動を開始しました。日本のロータリアンが世界的ネットワークのロータリーの力を知り、『団体』としての人的奉仕活動に目覚めた瞬間ではなかったのでしょうか。ロータリーが『団体奉仕』を否定していれば、その後のポリオプラスや米山記念奨学会も無かったことになります。インターネットで『ライオンズクラブ』を検索しますと『社会奉仕活動をロータリークラブのように職域や個人で行うだけでなく、チームワークを発揮して行うことによって、有意義な効果を上げるようにと、ロータリークラブから分裂する形で組織された団体である。』となっております。何かがかかりさせられますね。つまり、ライオンズクラブの方でもI serve と We serve をこのように使い分けているのでしょうか。そこで早速ロータリークラブを検索してみました。

『職業奉仕とそこから広がる社会奉仕と国際親善を目的とする。基本的にはクラブとは「奉仕するロータリアン個人の集まり」であり、国際ロータリーはそのクラブの連合体とされているが、個人のみならずクラブ単位や国際ロータリーとしての奉仕プロ

グラムも行われている。ロータリークラブの特色として、各クラブ毎に独自の事務局を持ち、自主独立運営が行われている。』となっております。

正直言いまして、私には、はっきりこうだとお答えするだけの知識がございません。これ位のところで、お許しを戴きたいと存ずる次第でございます。

私はパラグライダーとかスキー競技とか、危険なとばかりやっておりますが、お恥ずかしいことにパ

ラグライダーで2度墜落しております。所がロータリーの友の記事では3度墜落したことになっているんですよ。2度あることは3度あると申しますが、3度目の正直と言いまして、3度目は生きていないだろうと思っていましたら、友の誌上で3度目の墜落をさせられてしまいました。これは、「死んだ積りで1年間頑張れ」という激励であろうと思っております。死んだ積りで頑張りますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。









次週例会 9月18日 18日(水)⇒21日(土)
第4分区IM振替 ※通常例会はお休みです!

次々週例会 9月25日 「会員卓話」 熊倉昌平 会員

